

【格付け維持／新規格付け】 緑資源機構

発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]
第5回緑資源債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

山間部奥地で木を植えて育てる造林や林道の敷設を主に手掛ける独立行政法人。最も資産規模の大きい造林事業は水源の涵養(かんよう)や国土の保全が目的で公共性が高く、政策上の重要性が高い。造林事業は事業資金の大半を国からの出資金、補助金、補給金でまかなってきたが、2002年度以降の植林は全額国費(補助金)が投入されている。2001年度以前の事業に伴う借入資金の返済原資は植林木が育ってくるまで国の出資金、補助金と借り換えで賄うが、木材の伐採(主伐)が始まった時点で、その収入を事業費用や返済資金に回し、政府資金の比重を下げていく。国内木材の需要、価格を考えると十分な売却収入を得られるか不透明な面があるものの、政策上の重要性を考えれば償還資金が不足しないよう国が何らかの措置を取る可能性が高い。林道事業についても事業資金の大半を国費でまかなっている。必要資金の一部は借入金、債券で調達しているが、返済原資は都道府県などから徴収する仕組みになっており、機構のリスクは限定的と言える。日本のソブリン格付け(AAAop)の方向性はネガティブだが、機構の格付けには国の支援余力が一定程度低下した場合の影響を織り込んでいる。格付けの方向性は安定的。

【格付け対象】

発行者：緑資源機構

名称	格付け	格付けの方向性		
発行体格付け	AA (維持)	安定的		
名称	発行総額 (百万円)	発行日	償還日	格付け
第1回緑資源債券	4,000	2002年11月26日	2012年9月25日	AA (維持)
第2回緑資源債券	5,000	2003年7月10日	2013年6月20日	AA (維持)
第3回緑資源債券	6,600	2004年10月22日	2014年9月25日	AA (維持)
第4回緑資源債券	6,600	2005年10月21日	2015年9月25日	AA (維持)

〈新規格付け対象〉

名称	第5回緑資源債券
発行額	63億円
発行日	2006年10月18日
償還日	2016年9月23日
表面利率	2.05%
格付け	AA (新規)
受託会社	三井住友銀行
担保	一般担保
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 緑資源機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。